

(4) ②様式第4号-2 (報告書)

NITS・教職大学院等	実施機関名・連携機関名 茨城県教育研修センター
コラボ研修プログラム	事業名 : Online EdCafé (オンライン・エドカフェ)
支援事業報告書	研修等名 : 【NITS・茨城県教育研修センターコラボ研修】 Online EdCafé (オンライン・エドカフェ) ～教育の未来を語りあうオンラインカフェ～
	開催日時 : 令和4年5月23日、7月5日、10月11日、11月8日、12月21日、1月23日 令和5年1月23日、2月7日 (第21～26回、特別編1回 全7回) ※第1～20回は令和2、3年度実施 開催場所 : Zoomを用いたオンライン開催、茨城県教育研修センター (笠間市平町 1410) 参加人数 (延人数) と参加者の属性 : (125人) 茨城県内の教職員 98人、学識経験者 10人、 茨城県内の児童 17人

**内容 :**

大阪市立大空小学校初代校長 木村泰子 先生、国立大学法人熊本大学 苫野一徳 先生を講師に迎え、教育に関する諸テーマに関する意見交流をオンラインにより行った。対話の様子を YouTube で公開配信した。各回のテーマと、参加者は以下の通り。

- 第21回 みんなの学校をつくるために (木村先生、茨城県内の教職員 7人)
- 第22回 本質観取「伴走する大人とは」 (木村先生、苫野先生、茨城県内の教職員 8人)
- 第23回 改めて考える 職員室の空気 (木村先生、茨城県内の教職員 9人)
- 第24回 学校での民主主義を考える (木村先生、苫野先生、茨城県内の教職員 7人)
- 第25回 わたしが考えるみんなの学校 (木村先生、茨城県内の教職員 9人)
- 特別編 自律を支援する感性を磨こう (木村先生、茨城県内の教職員 48人)
- 第26回 子どもの声から考える学校の本質  
(木村先生、苫野先生、茨城県内の教職員 10人、茨城県内の児童 17人)

**成果 :**

- ・対話の様子を録画し、編集を加えて YouTube で公開配信した。再生回数 (2/10 現在) は以下の通り。  
第21回 2,156 第22回 4,128 第23回 1,698 第24回 3,858 第25回 1,451  
※令和2年度からのシリーズ総再生回数は11万回を越えた。
- ・公開動画への視聴者からの意見  
個別最適化、多様性、個の尊重と、わがままや放任との違いが何なのか、とても疑問に思っていたが、その先に「共生」を見据えたら、ただのやりたい放題とは違うことが明確にわかりました。そして、このエドカフェがまさに対話の場なわけですが、本当に対話なくして教育は語れないと思われました。  
子どものために、という言葉で本質を考えることから目を背けていたように感じました。教育の本質が共有できていないと対立が生じるということや、不毛な二項対立が起きていることなど、教員間の意見の対立の原因を根本から考え直していきたいです。

**アイデアや工夫したこと :**

- ・第22回は、対話の方法として「本質観取」を取り入れ、メンバーが自分の言葉で思いをつなぎながら、子どもに伴走する大人の姿について対話した。
- ・特別編として木村泰子先生を茨城県教育研修センターに招き、対面の教育対話を行った。参加者全員で、自律を支援することについて語り合った。
- ・第26回では、茨城県内の小学校と Zoom でオンライン対話を行い、子どもの声から学校の本質について語り合った。

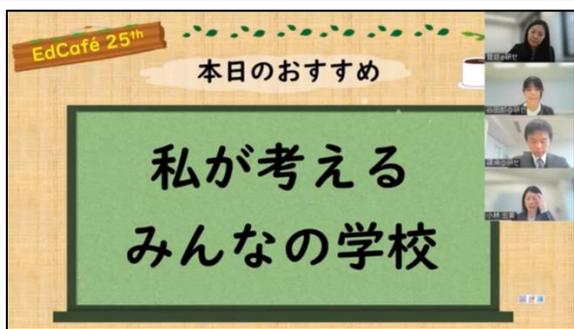
<写真・図など>



講師の菅野先生、木村先生



【第24回「学校での民主主義を考える」】  
オンライン対話の様子



【第25回「私が考えるみんなの学校」】  
対話テーマ



【第26回「子どもの声から考える学校の本質」】  
子どもたちとの対話の様子



【第26回「子どもの声から考える学校の本質」】  
菅野先生の話聞く子どもの様子



【特別編「自律を支援する感性を磨こう」】  
メンバーによるリアル対話の様子



教育研修センターYoutube 動画の一覧



教育研修センターweb ページの動画へのリンク